

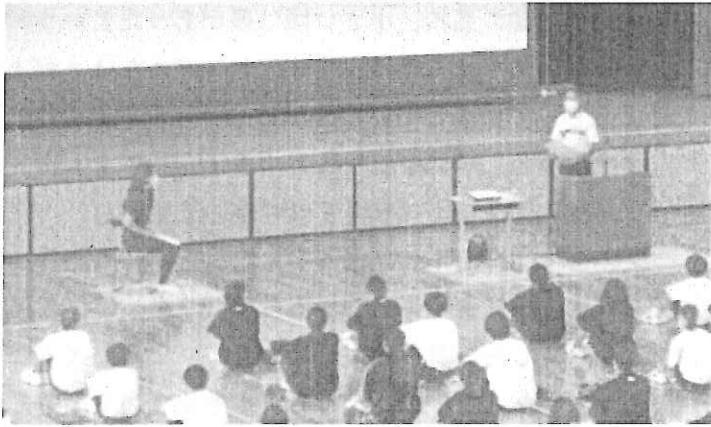
# We change “安曇川”

一生懸命 ~学ぶ・動く・つながる~

## ソフィア先生とのお別れ

2年間、本校にALTとして赴任し、皆さんの英語の listening や speaking の力を育てていただいたソフィア・フレックマン先生が任期を終了し、チェコ共和国へ帰国されました。

7月28日(火)、全校生徒とのお別れの会で、ソフィア先生は「子どものころから日本で働きたいと思っていた夢が叶い、しかもこの安中で皆さんと楽しく英語の学習をできたことが嬉しい」と話してくださいました。生徒の皆さんにとっても、大変印象深い先生であったことと思います。いつも笑顔で皆さんと接し、丁寧に分かりやすい英語で話しかけてくださいました。学習だけでなく、ソフィア先生の国の文化や習慣などさまざまなことを教えていただきました。前の学校だよりで伝えた第一印象の大切さを、身をもって教えていただいていた気がします。ソフィア先生は帰国後、心理学などの勉強をするために college に通われる予定だそうです。先生の今後のご活躍を祈りながら、皆さんは学んだことを生かし、ますます英語の勉強に力を入れましょう。



## 安曇川中学校サポートボランティアチーム ASV20(仮称)を募集します。

安曇川中学校を地域の力で外から中から支えていただくとともに、中学生も必要に応じて地域の力となる、そんなつながりのある取組を継続的に行いたいという思いから、チームを結成し、さまざまな活動を進められたらと考えています。

現在、地域学校協働活動推進員の地域コーディネーターの方を中心にはいさつ運動を進めていただいている、その紹介で学校の環境整備を定期的にしてくださっている方がおられます。また、生徒数の減少にともない部活動の縮小を進めている状況ですが、地域での活動との連携を進めていくために部活動の支援や指導をしていただいている。

中学生と地域の方々がつながってよりよい安曇川中学校を作ることを目指し、「何ができるかわからないけど、安中が地域に愛される学校になるよう、何かやってみるか。」と思っていただける方でチームを作り、小さなことから始めていきたいと考えました。

参加をしていただける方は、9月30日(水) 19:00～に安曇川中学校にお集まりいただき、何ができるか、何から始めるかをともに考えさせてください。

ご質問のある方は、0740-32-0057 安曇川中学校 藤原または饗庭まで、ご連絡ください。

ご協力いただける方で、9月30日(水)にご参加いただけない場合は、上記まであらかじめご連絡ください。

## 「将来の夢・希望」のある生活を！！

生徒の思いや考えを知るために、全校生徒と話をすると4月に伝え、最初の質問として、「将来の夢・希望」について聞きました。

6月から学校が再開される中、各クラスの授業を参観すると同時に、業間の休憩時間を利用して、全校生徒に「将来の夢や希望」を聞いて回りました。2か月の間にほぼ全員の思いを聞くことができましたので、その集計結果をお知らせします。

特徴的なものは、「考えたことがない」「決めていない」「未定」が最も多く、

1年生で7名、2年生で28名、3年生で15名でした。そのなかでは、進学後に考えるとか、高校は普通科、京都の高校、小さい頃は夢があったという回答がありました。3年生で全く想えていなさそうな人が数名いて、そろそろ本腰を入れて考えたほうがよいのではと感じましたが、9割以上の人は何らかの目標をもって生活しているのだと、ひとまず安心しました。

夢や希望として挙がった仕事の中で、特によく出てきたのは、

1年生：①保育士（9名：幼稚園の先生含む）②サッカー選手（8名）③看護士（3名）

2年生：①パーティシエ（4名）②スポーツ関係の仕事（4名）③保育士（3名）

3年生：①お金持ち・儲かる仕事（7名）②看護士・サッカー選手・先生（各3名）

となりました。具体的な仕事以外で、こんな大人になりたいとか、どうしてその仕事をしたいのか等を答えてくれた人がいて、とてもよく考えているなあと感心させられました。

少数回答でしたが、

1年生では、産婦人科専門医、助産師、文楽で三味線を弾く人という答えが特徴的でした。

2年生では、お父さんの仕事、外資系のグローバルな仕事、人を傷つけないような人、人を笑わせるような仕事、ホワイトハッカー（国家機密や企業情報などを狙うサイバー攻撃を防ぐという善良な目的で、インターネットやコンピューターに関する高度な知識や技術を使う技術者）、物事をきっちりこなせる人、自分で起業したい、親の助けを得ないで自立等個性あふれる回答が多かったです。

3年生では、宇宙に行ってみたい、アップルの社長になって次世代のiphoneをつくる、幸せになりたい、信頼される人、誰にでも優しく接せられる人、人の役に立つ仕事、人を救う仕事、人を助けられる仕事などがあり、感心すると同時に、スーパースターを目指すという複数の回答に頑張れよと小声でエールを送っておきました。

「将来の夢や希望」を考えたことがない人には次聞く時までに考えておこうと話しました。ただ決まっていないという人たちにはこう伝えておこうと思います。

夢や希望は実現できるかどうかではなく、実現させてみようと思えるものをもって、そこに向かって進んでいくことが大事だと。そして、その夢や希望は時間とともに変わっていっても不思議ではないし、もっていないことよりもっているほうが君の生活が変わるよと。

